



い　ち
一からおさらい！

セーフコミュニティ

～笑顔で安心、絆で安全～

→ セーフコミュニティ(SC)って？

- 誰もが安全で安心して暮らせるまちを目指す取り組みです。
- 地域の課題を明らかにして、その解決のために協働で取り組みます。
- WHO(世界保健機関)が推奨する国際認証制度です。



→ セーフコミュニティに取り組む理由

セーフコミュニティ活動は2つの問題に同時にに対応できるものと期待しています。

①地域コミュニティの問題

人とのつながり・支え合いの意識の低下

②安全・安心の問題

事故や災害、犯罪など安全・安心を脅かすもの

→ セーフコミュニティの仕組みと効果



既存の安全・安心の取り組み
(交通安全教室や声かけ活動など)

SCの仕組み

- ①地域の問題に取り組む
- ②みんなで取り組む
- ③取り組みを振り返る

【期待する効果】

- ・地域コミュニティの再生
- ・事故やけがの減少
- ・医療費の軽減
- ・市のイメージアップなど

→ 具体的な取り組み SC活動を開始してからスタートした市の新たな施策

【防犯カメラ設置補助】

本市は刑法犯認知件数（人口10万人あたり）が府内上位にある状況から、特に子どもや女性などを対象とした犯罪の未然防止のため防犯カメラを設置する自治会に対して補助を行っています。

【高齢者自転車用ヘルメット購入助成】

高齢者による自転車乗車中の事故が多く、重篤なケガの大半は頭部を保護しておけば防げることが多いことから、自転車用ヘルメットの購入に対して助成を行っています。



高齢者自転車安全講習会

→ 認証取得までの流れ



次ここ！



「事前指導」って？ 次のページへ！



めざす姿：安全で心やすらぐまちづくり

泉大津市セーフコミュニティ 事前指導

私たちのこれまでのセーフコミュニティ活動を、
専門家による「世界目線」でチェックしていただきます。
泉大津市は、世界基準で見て安全・安心なまちと言えるでしょうか。

→ 10月15日

木
Thu.

午前9時～午後5時

(受付：午前8時30分～)※両日とも

→ 10月16日

金
Fri.

午前9時～午後4時30分

→ テクスピア大阪にて

事前指導は公開で行います。
ぜひお越しください！



これまでのセーフコミュニティ活動の様子



【事前指導スケジュール】

【10/15(木)】 [9:00 開会、9:15～全体説明]

- 10:00～ 外傷サーベイランス委員会（報告）
- 11:10～ 子どもの安全対策委員会（報告）
- 13:30～ 高齢者の安全対策委員会（報告）
- 16:10～ 自殺予防対策委員会（報告）

【10/16(金)】

- 9:00～ 交通安全対策委員会（報告）
- 11:20～ 犯罪防止対策委員会（報告）
- 13:30～ 災害安全対策委員会（報告）
- 15:45～ 指導員の講評

◎ 指導員の先生



ワン・シュメイ氏
(王 書梅)

- ▷ 公衆衛生 博士
- ▷ セーフコミュニティ認証
審査員 (中国)

現在、復旦大学公衆衛生学部において准教授を務める。国内では上海地域のコミュニティに対してセーフコミュニティの支援及びコーディネーションを担っている。日本をはじめ韓国、タイ、ベトナムなどにおいてセーフコミュニティおよびセーフスクールの認証審査の経験を重ねている。



ミーガン・ブラザートン氏
(Meegan Brotherton)

- ▷ オーストラリアセーフコミュニティ財団 プログラムマネージャー
- ▷ セーフコミュニティ認証審査員
(オーストラリア)

2004年、N P O団体「オーストラリアS C財団」の設立に関わる。近年では、環太平洋S Cネットワークの設立やWHOとの公式な関係の構築に貢献している。ニュージーランドやアメリカ、カナダの書類審査を担当するとともに、オーストラリアや中華人民共和国の現地審査を行う認証審査チームの一員である。



SC 分野別対策委員会の委員長をご紹介

本市のセーフコミュニティ活動は、6つの分野で取り組んでいます。

それら6分野の対策委員会を設置した背景と目的、各委員長のコメントをご紹介します。

交通安全 対策委員会

[背景] 交通事故発生件数（人口 10 万人あたり）が全国・大阪府に比べて多い。

[目的] 交通事故を減らす！

自転車販売店組合の副支部長をしている関係で、この対策委員会に参加することになりました。自転車はとても便利である反面、交通ルールを守らなければ大きな事故につながります。セーフコミュニティでは、これまで自転車に携わってきての思いや経験が、少しでも交通安全対策に役立てればと思います。

(依田 大蔵 委員長)



高齢者の安全 対策委員会

[背景] 一般負傷による救急搬送が 65 歳以上の年齢層で最多。

[目的] 高齢者の事故やけがを予防する！

認知症や独居などの高齢者に関する課題に関心を持っていたところ、セーフコミュニティの話をいただきました。将来の高齢者となる若い世代の観点が必要、との声をいただき、不安もありましたが、学生の私が委員長を引き受けさせていただきました。議論も活発に行われ、周りの皆さんに助けられながらセーフコミュニティを進めています。

(浜村 耕大 委員長)



犯罪防止 対策委員会

[背景] 刑法犯認知件数（人口 10 万人あたり）が全国・大阪府に比べて多い。

[目的] 犯罪・暴力を防止する！

私は保護司会に所属し、犯罪をした者の更生支援や犯罪予防の啓発を行っていますので、その経験や知識も活かしていきたいと思います。犯罪防止の対策委員会には毎回ほとんどの委員さんが参加し、熱心に議論しています。みんなで考え、知恵を出しあえるように工夫をしながら、泉大津市の安全・安心のために頑張っていきたいと思います。

(池田 正義 委員長)



子どもの安全 対策委員会

[背景] 一般負傷による救急搬送が 14 歳までの年齢層で多い。

[目的] 子どもの事故やけがを予防する！

私は、大阪府警察OBの会である「警友会」の泉大津支部長をしています。また、日ごろは放課後に市内を巡回しながら、子ども達への声かけ活動をしています。対策委員会での取組みを通じて将来の日本、泉大津市を支える子どもたちが、安全な環境の中ですくすくと育ち、立派な社会人となるようサポートしていきます。

(東川 憲治 委員長)



自殺予防 対策委員会

[背景] 30～70 歳代の各年齢層で外傷による死亡原因の 1 位が自殺となっている。

[目的] 自殺を予防する！

私の所属する人権啓発推進協議会でゲートキーパー研修を受けたことがありましたが、この対策委員会に参加してから、自殺を身近な問題として、皆さんと一緒に予防できるのかなと考えるようになりました。周りのみんなが優しく見守る、相談しやすい地域を目指して、自殺予防に取り組んでいきたいと思います。

(花野 夏代 委員長)



災害安全 対策委員会

[背景] 南海トラフ巨大地震など自然災害に不安を感じている市民が多い。

[目的] 災害に備える！

私は地元自治会の防災会の会長をしており、自主防災組織連絡協議会に所属しています。東日本大震災では、帰宅難民を経験し、被災地の復興を目の当たりにすると、震災での教訓を伝承していくことの重要性を考えさせられます。セーフコミュニティ活動を通じて、地域が連携する仕組みができればと期待しています。

(平松 雅伸 委員長)

